

大分県立美術館(OPAM) 2025年以降の企画展ラインナップのお知らせ

2015年4月24日に開館した大分県立美術館は、2025年4月に開館10周年を迎えます。これを記念して2025年は大型の企画展を開催します。

10 OPAM 10th Anniversary

生誕 120 周年 サルバドール・ダリ 一天才の秘密—

【会期】2024年11月22日(金)~2025年1月19日(日)

【会場】大分県立美術館 1階 展示室 A

ダリが生誕120周年、シュルレアリスム宣言100年の記念すべき節目に開催する本展は、世界屈指のダリ・コレクションを誇る諸橋近代美術館の所蔵品を中心にダリの生涯を概観し、ダリの渡米以降の活動にも注目します。世界中で愛されているサルバドール・ダリがいかなる芸術家であったのか、ダリの油彩、素描、版画、彫刻のほか、シュルレアリスムの作家の作品群から明らかにします。作品と資料128点を展示いたします。



大分県立美術館

公益財団法人 大分県芸術文化スポーツ振興財団
大分県立美術館
〒870-0036 大分市寿町2番1号
Tel. 097-533-4500 Fax. 097-533-4567
<http://www.opam.jp>

Oita Prefectural Art Museum

Oita Prefectural Arts, Culture and Sports Promotion Foundation
Oita Prefectural Art Museum
2-1 Kotobuki-Machi Oita-City, Japan 870-0036
Tel. +81-(0)97-533-4500 Fax. +81-(0)97-533-4567
<http://www.opam.jp>

生誕 120 年・没後 50 年 生野祥雲齋展

【会期】2024 年 12 月 7 日(土)～2025 年 1 月 23 日(木)

【会場】大分県立美術館 3 階 展示室 B

別府市出身で、「竹芸」分野初の人間国宝に認定された生野祥雲齋。本展では、生誕 120 年・没後 50 年を記念して、その作品の全貌を展示し顕彰します。唐物風の初期作から、古典的構成に櫛目編を新たな感覚で取り入れた技巧的な作品群、さらに櫛目編を大胆に用いた彫刻的な作品や、晩年の竹の素朴な美しさや力強さを生かした作品まで、幅広い作風の展開をご紹介します。



生野祥雲齋《炎》1957 年

ザ・キャビンカンパニー大絵本美術展＜童堂賛歌＞

【会期】2025 年 2 月 7 日（金）～4 月 13 日（日）

【会場】大分県立美術館 1 階 展示室 A

ザ・キャビンカンパニーは、大分県の廃校をアトリエにし、日々さまざまな作品を生み出している阿部健太郎と吉岡紗希による二人組の絵本作家／美術家です。2009 年のユニット結成以来、40 冊以上の絵本を出版するほか、立体作品や舞台美術、歌手あいみよんのツアーパンフレット、NHKE テレ「おかあさんといっしょ」内コーナー『しりたガエルのけけちゃま』を生み出すなど、めざましい活躍をみせています。本展は「夢と驚きあふれる現代のアートびっくり箱」ともいえるような、ザ・キャビンカンパニーの創作活動とその源に宿すもの、そのすべてをご覧ください。



ザ・キャビンカンパニー「童堂賛歌メインビジュアル」2024 年

大分県立美術館

公益財団法人 大分県芸術文化スポーツ振興財団
大分県立美術館
〒870-0036 大分市寿町2番1号
Tel. 097-533-4500 Fax. 097-533-4567
<http://www.opam.jp>

Oita Prefectural Art Museum

Oita Prefectural Arts, Culture and Sports Promotion Foundation
Oita Prefectural Art Museum
2-1 Kotobuki-Machi Oita-City, Japan 870-0036
Tel. +81-(0)97-533-4500 Fax. +81-(0)97-533-4567
<http://www.opam.jp>

OPAM

開館 10 周年記念展 vol.1 LINKS –大分と、世界と。

【会期】2025年4月26日（土）～6月22日（日）

【会場】大分県立美術館 1階 展示室 A、3階 コレクション展示室

大分と国内外の美術との「出会い」＝“LINKS”をテーマに、150点を越える作品を展示。セザンヌ、モネ、ピカソ、黒田清輝、東郷青児らの名品に、大分の近現代美術を加え、時代や地域を越えた展示をお楽しみいただけます。特に世界に3点しかないピカソの《ゲルニカ（タピスリ）》（後期展示）をご観賞いただける貴重な機会です。また、開幕日の4月26日には、開館10周年記念式典も開催します。



パブロ・ピカソ（原画）/ジャクリヌ・ド・ラ・ボーム＝デュルバック（織）

《ゲルニカ（タピスリ）》1983年 群馬県立近代美術館

© 2024 - Succession Pablo Picasso - BCF (JAPAN)

生誕 140 年 YUMEJI 展 大正浪漫と新しい世界

【会期】2025年7月6日（日）～8月17日（日）

【会場】大分県立美術館 3階 展示室 B

大正ロマンを代表する竹久夢二の生誕140年を記念した最大規模の回顧展です。約180点の作品を展示し、新発見の名画《アマリリス》や初公開となる素描など貴重な資料が登場します。「苺帯」など珍しい作品も展示され、夢二の「かわいい」に触れながら、20世紀前半、時代の立役者となった竹久夢二の魅力をご堪能ください。



《星まつ里》

昭和初期

夢二郷土美術館蔵

大分県立美術館

公益財団法人 大分県芸術文化スポーツ振興財団
大分県立美術館
〒870-0036 大分市寿町2番1号
Tel. 097-533-4500 Fax. 097-533-4567
<http://www.opam.jp>

Oita Prefectural Art Museum

Oita Prefectural Arts, Culture and Sports Promotion Foundation
Oita Prefectural Art Museum
2-1 Kotobuki-Machi Oita-City, Japan 870-0036
Tel. +81-(0)97-533-4500 Fax. +81-(0)97-533-4567
<http://www.opam.jp>

OPAM

チームラボ 学ぶ！未来の遊園地と、花と共に生きる動物たち

【会期】2025年7月19日（土）～9月14日（日）

【会場】大分県立美術館 1階 展示室 A

チームラボの作品《花と共に生きる動物たち》のほか、「共創」をコンセプトにした教育的なプロジェクトであり、他者と共に世界を自由に創造することを楽しむ「学ぶ！未来の遊園地」から、《お絵かきフライト》、《光のボールでオーケストラ》などを展示します。



開館 10 周年記念展 vol.2 美のあゆみ ー中心と周縁・豊かな文化の拡がり（仮題）

【会期】2025年11月22日（土）～2026年1月14日（水）

【会場】大分県立美術館 3階 展示室 B、コレクション展示室

八幡信仰、禅宗、南蛮、豊後南画等の大分の美術が、中央の美術と関連しながらも異なる特徴を持ち、豊かに拡がる様相をご紹介します。大友宗麟旧蔵の現存茶道具が初めて一堂に会す展示です。国宝・重文を含む貴重な美術工芸品約 120 点を公開します。



土佐光茂筆《由原八幡宮縁起絵巻》

室町時代(16世紀) 柞原八幡宮所蔵

お問合せ：大分県立美術館

TEL:097-533-4500 FAX:097-533-4567

MAIL:info@opam.jp

広報担当：安東、山口

大分県立美術館

公益財団法人 大分県芸術文化スポーツ振興財団
大分県立美術館
〒870-0036 大分市寿町2番1号
Tel. 097-533-4500 Fax. 097-533-4567
<http://www.opam.jp>

Oita Prefectural Art Museum

Oita Prefectural Arts, Culture and Sports Promotion Foundation
Oita Prefectural Art Museum
2-1 Kotobuki-Machi Oita-City, Japan 870-0036
Tel. +81-(0)97-533-4500 Fax. +81-(0)97-533-4567
<http://www.opam.jp>